

2学期も折り返し

11月になり、2学期も残すところ2か月となりました。体育祭はありませんでしたが、緋秋祭や部活動の新人戦など中学校らしい行事を体験することができました。今月は、期末テストがあります。それ以外は特別な学校行事がない月ですので、テストに向けて日々の授業や計画的に自主学習に取り組むことができるよう指導してまいります。また、1月末に予定している宿泊学習に向けて、少しずつ準備を始めたいと考えています。

11月の行事予定

日	曜	内 容
3	火	文化の日
10	火	小中連携あいさつ運動(～12日) いじめ撲滅集会(6校時)
13	金	県民の日
16	月	フリー授業参観(～20日)
23	月	勤労感謝の日
25	水	月曜日課
27	金	期末テスト(理・英・国・数・社・ 体・技家)

県大会、がんばりました

～野球部、新体操～

- 県大会では、自分が思っていたよりもレベルが高く、それに気を抜いた時もあり、ベスト8で敗退しました。来年の総体では、県大会で良い結果を残し、関東大会、もっとよければ全国大会まで進み、よい結果を必ず残したいです。
(野球部 市村 優真さん)
- 県大会では、自分なりに良くできた方だと思います。ですが、中央地区大会の時より、周りのレベルが上がっていました。今回、県大会には行けたけれど、私より実力のある人はまだまだたくさんいるんだな、と思うことができました。
(新体操 浅野 叶乃羽さん)

玉里中、最初で最後の合唱～緋秋祭～

- 初めての緋秋祭で、最初は緊張しませんでしたでしたが、体育館に入るとものすごく緊張しました。そのせいで、歌う姿勢になるのも遅れたり声も小さかったりしました。来年は、もっと努力したいです。(柏 大善さん)
- 僕の反省点は、少し動いてしまったことです。でも、今までの中では一番みんなの心がそろっていたと思います。3年生の歌声がすごかったです。(浅野 澄海さん)
- 体育館で歌う本番は、緊張しましたが大きな声で精一杯歌うことができました。歌い切った後は、すごくホッとしました。その後、2年生と3年生の合唱を聴くと、やっぱり「うまいな。」と思いました。自分では納得できる緋秋祭でした。(木下 陽翔さん)
- 当日、皆、朝から一生懸命に声を出しました。今までの成果を十二分に発揮しました。皆の心が一つにまとまり、一番良い響きを出せたと思います。玉里中学校最後の緋秋祭でもあるので皆の声が歴史に刻まれるとよいです。(今泉 美桜さん)
- 体育館いっぱい広がるように、気持ちを込めて歌いました。緊張感をもち、1年生全員で心一つに歌うことができました。歌い始めは、自分の思い通りに声が出ませんでしたでしたが、一生懸命がんばりました。(井野口 萌奈さん)
- 私にとって緋秋祭は、初めての学校全体で行うイベントだったので、すごく緊張しました。でも始まるとあまり緊張せず堂々と歌えたのでとてもよい発表ができました。他の学級も含め、玉里中学校最後の緋秋祭にふさわしいなと思いました。(伊藤 祥子さん)
- 玉里中学校最後の緋秋祭を行いました。どの学年も気合が入っていて、すごいなと思いました。本番前には、緊張している人やリラックスしている人などがいました。いざ、体育館に行くとみんなの顔ががらっと変わりました。歌い終わると先生方が「すごかったよ。」とか「がんばったね。」と言ってくれてうれしかったです。最高の緋秋祭になりました。(木名瀬 水月希さん)
- 自分の出せる力を出し切って歌うことができました。でも、まだまだ改善できると思いました。玉里中学校は閉校となりますが、玉里学園となっても頑張っていきたいです。(今泉 潤也さん)
- 緋秋祭に参加して、やっぱり2・3年生は自分たちの遙か上にいるんだなと思いました。また、玉里学園となつての緋秋祭では、今よりもっときれいに歌いたいと思いました。最後に、玉里中最後の緋秋祭にふさわしい合唱になったと感じました。(木田 将臣さん)
- 緋秋祭に参加してみたことがあります。それは、2年生と3年生の声量です。僕は、緊張してしまってあまり声が出なかったけれども、2年生と3年生も緊張しているはずなのにあんなに声が出て、しっかり響いていることがすごかったです。(片岡 一颯さん)